



▲ なつかしい友人を見つけては撮影している姿があちこちで見られました。



▲ 久しぶりに会った友人と「パチリ！」



◀ 司会も新成人でございました。自分たちでつくり上げた成人式はいつまでも思い出に残ることでしょつ。



▶ 友人と連れ立って会場入り。緊張感が伝わってきます。

1月6日、新成人を祝う式典が行われました。今年の成人者(61年)4月2日から1987年(昭和62年)4月1日までに生じた成人者1,000人中、このうち、474人が成人式に出席し、会場は大いに盛り上がり、新成人が生まれた年は、「男女雇用機会均等法施行」「チェルノブイリ」「伊豆大島の三原山が209年ぶりに噴火」などの言葉が流行し、「新人類」「亭主元気で留守がいい」などの言葉が流行し、「命くれなひ」「男女7人夏物語」などの曲がヒットし、「男女7人夏物語」のウン管を賑わしていました。

新成人のコメントと、成人式の内容を抜粋し



北勢町大辻新田
水谷 知美さん

高校を卒業後、今の会社に就職してがんばっています。最初は慣れないことばかりで、戸惑う場面も多く大変でしたが、仕事を覚えるにつれ、充実した日々を送っています。二十歳を迎え、大人の仲間入りをするにあたって、初心を忘れずに努めていきたいです。まだ実感は湧きませんが、自分の意志で行動できる大人になりたいと思います。



員弁町下笠田
水谷 友香さん

今、私は夢に向かって薬学の勉強をしています。毎日実習などで忙しいですが、充実した日々を送っています。これから多くのことを学び、努力して魅力ある大人になりたいです。成人式では、5年ぶりに多くの友達と再会し、皆変わりなく、昔?!を思い出し楽しかったです。二十年は本当にあっという間でした。もう大人の仲間入りだと思つと、実感は湧かないですが、これから一人前の大人になれるよう、何事にもチャレンジしていきたいです。